

2021年3月23日

日本肥満症治療学会  
会員各位殿

いつも日本肥満症治療学会の運営ではご支援をいただき、心より御礼を申し上げます。

3月20、21日のLive配信からスタートした木村穰先生と戸邊一之先生の主催による第38回日本肥満症治療学会学術集会・第41回日本肥満学会の合同学会は素晴らしい内容で、週末のLive配信の段階で、すでに記録的な1700名の多数の方に参加登録をいただき、3月25日からはオンデマンドでWeb配信が始まる予定となっております。会員の皆様に心から感謝を申し上げます。

さて、会員の皆様もご存じのように、昨今学会発表での倫理審査が重要な課題となってきましたが、当学会はメデイカルスタッフの会員も多く、実施を控えていました。しかしながら、時代の趨勢とともに倫理審査の重要性が高まっております。

この状況に鑑みて、学会では数年後の学術集会からの倫理審査の開始を見据えて、今年9月に開催予定の第39回日本肥満症学会学術集会から、会員の皆様の御施設での倫理審査体制などの状況を把握する目的で「倫理調査」を実施する事が理事会で承認されました。

2021年9月に開催の第39回日本肥満症学会学術集会の抄録登録から、「倫理調査」を実施し、このデータをもとに、倫理審査のフローチャートや症例報告の基準などを学会の倫理審査委員会などで検討して、将来的には簡易でわかりやすい日本肥満症治療学会独自の倫理審査方式を確立したいと思っております。

以上、ご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き本学会に対するご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

日本肥満症治療学会理事長  
龍野一郎